



2022年 12月

# 株主通信 セコム株式会社

第62期中間報告書 [2022年4月1日から  
2022年9月30日まで]



# Top Message

社会のニーズに先んじたサービスで  
セコムならではの安心を提供し、  
持続的な成長を目指す

多様化・高度化するニーズに応えるサービスや、「セコムグループ2030年ビジョン」の実現に向けた取り組み状況について、社長の尾関一郎からご説明いたします。

セコム株式会社 代表取締役社長 **尾関 一郎**



## 多様化・高度化するニーズに応える サービスの提供について

新型コロナウイルス感染症による社会・経済活動への影響が続くなか、セコムではお客様と社員の安全確保を最優先に掲げ、マスク着用・手洗いの徹底、アルコール消毒液の設置・使用などを行い、さまざまなサービスの提供を継続しています。

ご家庭向けでは「Apple Watch」や「iPhone」を使ってより快適に、より楽しく「セコム・ホームセキュリティ」を利用できる「SECOM カンタービレ」アプリにより、利便性の向上したホームセキュリティシステムを積極的に拡販しました。

法人向けではAI・5Gを活用したセキュリティロボット「cocobo (ココボ)」が成田国際空港や大型複合施設に導入され、常駐警備の省人化・警備品質の向上を実現しています。さらに、中小規模の店舗・オフィス向けのサービスとしてシステムセキュリティ「AZ-Air (エーゼット・エアー)」を発売。大型商業施設等で利用されている「AZ」の機能をそのままに主

装置を小型化するなど、導入いただきやすい設計にしました。

これからも、多様化・高度化する社会のニーズにお応えするサービスを通じて、セコムならではの安心を広くお届けしていきます。

## 「セコムグループ2030年ビジョン」 の実現に向けた取り組み状況

「安全・安心・快適・便利」な社会の実現に向けて策定した「セコムグループ2030年ビジョン」のもと、セコムは社内の基幹システムの刷新や、IT・グローバル人材の採用、業務効率化や生産性の向上を実現する人材の配置などを推し進めています。

グループ力を高めるための取り組みも積極的に展開し、7月には航空保安業務で業界トップクラスの(株)セノンがグループ入りしました。今後、セコムとセノンが連携を図り、それぞれのノウハウや技術力を組み合わせることで、セコムグループ全体の発展に寄与するサービスを提供していきます。

## 最後に、株主の皆様へ

セコムは今年7月、創業60周年を迎えましたが、現状に満足することなくこれを一つの通過点ととらえて、さらなる飛躍に向けて邁進しています。

「社会に有益な事業を行う」という創業時からの考えを大切に、これまで培ってきた技術やノウハウを活かしながら、社会のニーズに先んじたサービスの提供に取り組み、あらゆる不安のない社会の実現に向けて努めていきます。

今後とも、私たちセコムグループにご期待・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 中小規模の店舗・オフィス向けサービス システムセキュリティ「AZ-Air」を発売

セコムは7月、中小規模の店舗・オフィス向けのセキュリティサービス、システムセキュリティ「AZ-Air（エーゼット・エアー）」を発売しました。

「AZ-Air」は、現在、大型商業施設やテナントビルなどで高い評価をいただいている「AZ」の優れた安全性と多彩な機能を、より多くの施設でご利用いただくために開発したセキュリティシステムです。



「AZ-Air」のコンパクトな主装置

セコムで異常信号を受信したときには、画像センサーから自動で送信される画像と音声で状況を確認でき、音声による威嚇など速やかな対応が可能です。

防犯センサーと主装置であるコントローラーを無線で接続することが可能になったほか、主装置を小型化。配線工事が難しい事務所や、意匠を大事にされる小売店、飲食店などにもより導入いただきやすくなりました。

専用のスマートフォンアプリ「SECOM System Security App.」をインストールすると、スマートフォンからセキュリティの状態確認や操作、画像センサーや専用監視カメラの映像モニター・記録画像の再生が可能になり、外出先からでも店舗やオフィスの状況を確認できます。

セコムはこれからも、確かな安心を多くのお客様にお届けしていきます。

## セキュリティロボット「cocobo」が 成田国際空港でサービス提供を開始

セコムは6月、成田国際空港でセキュリティロボット「cocobo（ココボ）」を活用した警備サービスを開始しました。



「cocobo」は、AI・5Gなどを活用して常駐警備員の代わりに立哨・巡回警備、点検業務など、さまざまな業務を提供するセキュリティロボットです。1月の発売以降、成田国際空港をはじめ大型複合施設・サンシャインシティなどさまざまな場所で稼働しています。

搭載したカメラでとらえた映像はリアルタイムでAI解析され、放置物や転倒者、混雑など異常を検知した際は防災センター等に設置された監視卓へ異常信号や映像を送信し、常駐警備員と連携して対応します。

LEDディスプレイを活用した平時の案内から有事の際の注意喚起も可能で、多くのご利用客が訪れる空港ならではのニーズに対応。成田国際空港で提供するセコムの常駐警備サービスと「cocobo」の技術を融合することで、警備品質の向上と業務効率化を実現します。

10月には、2022年度グッドデザイン賞を受賞し、「cocobo」の“公共空間との調和”“威厳と親しみやすさ”をコンセプトにした中性的で凛としたデザインが高く評価されました。

これからもセコムは、社会の多様なニーズにお応えできる新しいセキュリティを創出していきます。

グッドデザイン賞を受賞した「cocobo」

## 航空保安業務で業界トップクラス (株)セノンがセコムグループ入り

セコムは7月、(株)セノンの発行済普通株式の55.1%を取得し、セノンはセコムのグループ会社になりました。

セノンは1969年に創業し、常駐警備サービスやオンライン・セキュリティシステムをはじめ、航空保安業務、車両運行管理業務等の広範にわたり全国に事業展開する総合セキュリティ企業です。

常駐警備サービスにおいては大型商業施設やオフィスビルの警備を得意としています。航空保安業務では東京国際空港（羽田空港）や成田国際空港をはじめとする全国35空港に業務を提供し、空港数、売上ともに業界トップクラスを堅持しています。

セコムはセキュリティサービスの品質向上のために、グループ会社や他社との取り組みを通じて技術活用を推進し、実績を積み重ねてきました。

セノンの強みである総合セキュリティ企業としての幅広い経験等に、セコムが長年培ってきた技術力やノウハウを組み合わせることで、より多くのお客様に、より高品質かつ高効率のサービスが提供できると見込んでいます。

セコムとセノンが連携を図り、人の強みを活かすため



空港で警備にあたる(株)セノンの警備員

の技術開発を促進することで、総合セキュリティ企業としてさらなる成長を目指していきます。

## 「AI音声自動応答サービス」の提供を開始 “お待たせしない”コールセンターを実現

セコムグループで、コンタクトセンター・バックオフィス（事務処理センター）の構築・運営を担う(株)TMJは4月、AI音声技術を活用し、コールセンターへの入電をシステムで自動応答する「AI音声自動応答サービス」の提供を開始しました。

「AI音声自動応答サービス」は、AI音声自動応答システム（ボイスボット）を活用することで、コールセンターへ



AI技術やノウハウを活用して  
コールセンターの業務効率化を実現

の入電に対して予約の受付など定型的・簡易的な応答をAI音声により自動で行えるサービスです。

お問い合わせ内容に応じ、自動応答が可能なものは「AI音声自動応答サービス」がお待たせしないように対応し、人による対応が必要なものには、オペレーターがしっかり相談を受けて解決率を高めるなど、さまざまな目的を持つお客様のニーズに柔軟にお応えします。

さらに、入電が集中する時間帯や営業時間外に折り返しのご案内をすることも可能です。音声で用件を聞き取り、ボイスボットがテキスト化した内容をオペレーターが把握したうえで折り返すことで、お客様のご要望にスムーズに対応します。

TMJはこれからも、コールセンター運営で培ってきたノウハウを活用し、お客様に満足いただけるサービスを追求していきます。

## 「ジャパン・レジリエンス・アワード」を8年連続で受賞 「SECOMあんしんガラス防災+」が「優秀賞」

セコムは4月、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が主催する「第8回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の企業・産業部門で「優秀賞」を受賞しました。

「ジャパン・レジリエンス・アワード」は、次世代に向けた“強靱化（レジリエンス）社会”を構築するために全国各地で展開されているさまざまな“強靱化”に関する先進的な活動を評価し、表彰する制度です。

セコムは2015年の「第1回ジャパン・レジリエンス・アワード」以来、毎年各賞を受賞しています。

今回「優秀賞」を受賞した「SECOM

あんしんガラス防災+（プラス）」は、高い防犯性能に加え、強風で飛来する屋根瓦などの破片が貫通しないレベルの防災性能、割れても破片が飛散しにくい防災安全性能を有した商品です。

平時の防犯機能と災害時の防災・減災機能が両立していることから普及が期待され、社会全体の強靱性向上につながる点が評価されました。

今後もセコムは、社会の「安全・安心」に貢献するサービス・商品の開発に取り組み、「国土強靱化」に貢献していきます。



ジャパン・レジリエンス・アワード

2022

「優秀賞」を受賞した  
「ジャパン・レジリエンス・アワード」



## GPIF採用のESG指数すべてに選定 ESG課題への取り組み、情報開示が評価

セコムは4月、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが選定するESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄となり、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が日本企業へのESG投資にあたり採用している5つの指数すべての構成銘柄に選定されました。



### FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

新たに「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

#### GPIFが国内株式を対象として採用するESG指数

- ① FTSE Blossom Japan Index
- ② FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- ③ MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
- ④ MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)
- ⑤ S&P/JPX カーボンエフィシエント指数

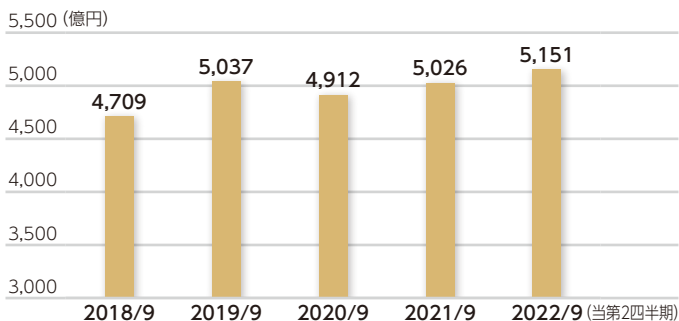
これらの選定は、カーボンゼロに向けた対応、ダイバーシティの推進、「安全・安心」のノウハウを活かした地域コミュニティ活動、ガバナンスの強化、情報開示の拡充などへの継続した取り組みと成果が高く評価されたことによるものです。

セコムは、事業活動を通じて社会に貢献することを運営の基本方針に掲げています。これからも、「安全・安心」に寄与するサービスの提供を通して、グローバルな社会課題の解決に取り組み、社会とともに持続可能な成長を目指していきます。

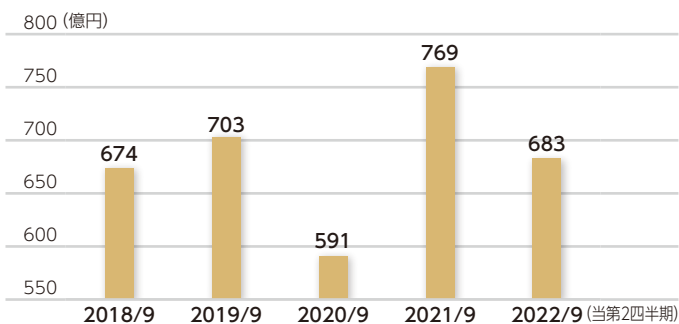
# Review

## 連結決算 業績ハイライト

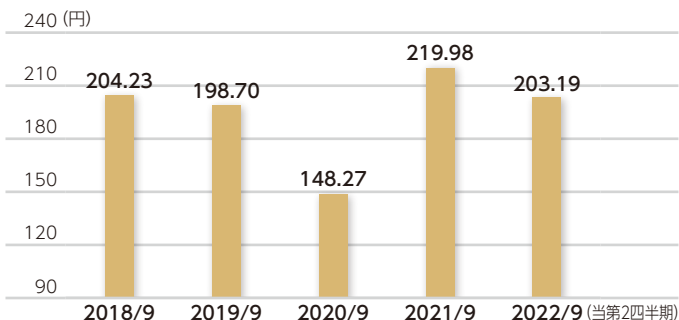
### ● 売上高



### ● 経常利益

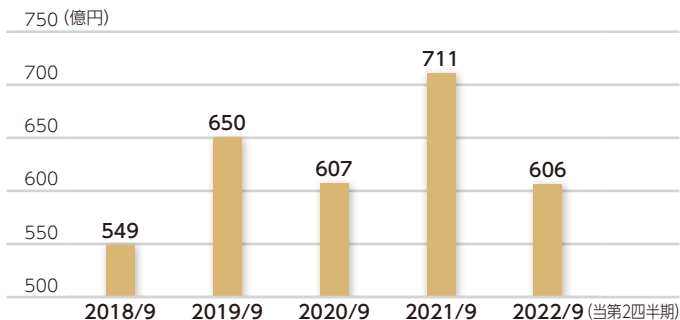


### ● 1株当たり四半期純利益

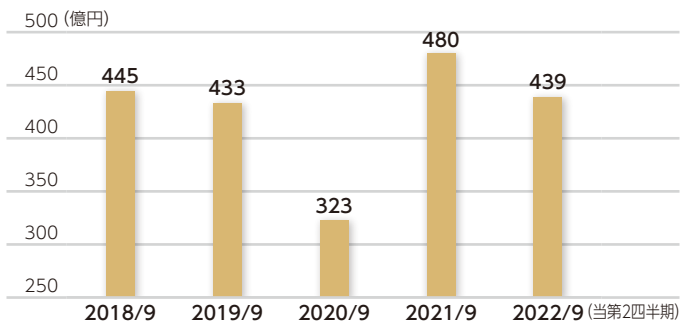


## — 第2四半期累計

### ● 営業利益



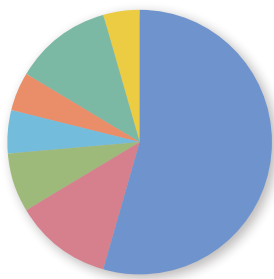
### ● 親会社株主に帰属する四半期純利益



### ● 事業別売上高内訳 2022/9 (当第2四半期)

(億円)

● セキュリティサービス事業	2,814	54.6%
● 防災事業	610	11.9%
● メディカルサービス事業	378	7.3%
● 保険事業	262	5.1%
● 地理空間情報サービス事業	244	4.8%
● BPO・ICT事業	612	11.9%
● その他事業	228	4.4%



## ● 営業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、経済社会活動の正常化およびウィズコロナの新たな段階への移行が進められるなかで、企業収益の改善や個人消費などで持ち直しの動きが見られました。一方、不安定な国際情勢や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動による経済の下振れリスクや物価上昇による家計や企業への影響などにも留意が必要な状況が続きました。

このような状況において、当社グループは、「安全・安心・快適・便利」な社会を実現する「社会システム産業」の構築を目指すなかで策定した「セコムグループ2030年ビジョン」の実現に向けて、各種取り組みを進めております。

2022年7月には、常駐警備サービスやオンライン・セキュリティシステムをはじめ、航空保安業務、車両運行管理業務等の広範にわたり事業を全国的に展開する(株)セノンを子会社化しました。また同月、システムセキュリティ「AZ」の優れた安全性と多彩な機能を、より多くの施設でご利用いただくため、中小規模の店舗・オフィス向けに開発したシステムセキュリティ「AZ-Air」の販売を開始し、積極的に拡販しました。このように、当第2四半期もさまざまな取り組みを通じて、ますます多様化・高度化するお客様の安心ニーズに対し、きめ細やかな切れ目のないサービスを提供することに努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,151億円（前年同期比2.5%増加）、営業利益は606億円（同14.8%減少）、経常利益は683億円（同11.2%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は439億円（同8.5%減少）で、売上高は過去最高を更新しました。

# Profile

## ● 会社概要



### セコム株式会社

設立 …… 1962年7月7日

所在地 …… 〒150-0001

東京都渋谷区神宮前1-5-1

資本金 …… 664億円

- グループ総会社数 (セコム(株)含む) …… 178社  
連結子会社数 …… 161社  
持分法適用関連会社数 …… 16社
- グループ総社員数 …… 64,421名  
(2022年3月31日現在)

### 取締役 (2022年11月30日現在)

代表取締役会長	中山泰男
代表取締役社長	尾関一郎
専務取締役	吉田保幸
常務取締役	布施達朗
取締役	泉田達也
取締役	栗原達司
取締役 (社外)	廣瀬篁治*
取締役 (社外)	渡邊 元*
取締役 (社外)	原 美里*

※社外取締役の河野博文氏は  
2022年11月5日に逝去されました。

### 監査役 (2022年11月30日現在)

監査役 (常勤)	伊東孝之
監査役 (常勤)	加藤幸司
監査役 (社外)	加藤秀樹*
監査役 (社外)	安田 信*
監査役 (社外)	田中節夫*

\*印の6名を独立役員として東京証券  
取引所に届け出ております。

### 執行体制 (2022年11月30日現在)

#### ● 取締役

代表取締役会長	中山泰男
代表取締役社長	尾関一郎
専務取締役	吉田保幸
常務取締役	布施達朗
取締役	泉田達也
取締役	栗原達司

#### ● 執行役員

常務執行役員	古川 顕一
常務執行役員	上田 理
常務執行役員	山中善紀
常務執行役員	杉本陽一
常務執行役員	福満純幸
常務執行役員	永井 修

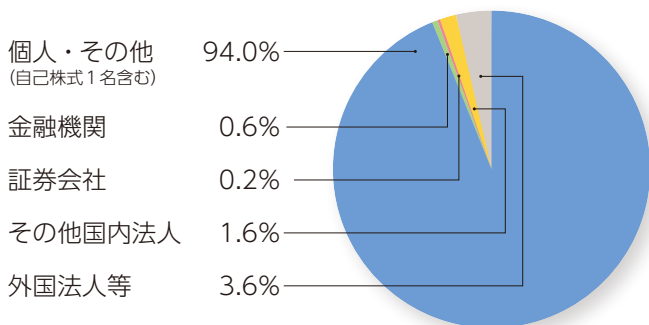
執行役員	進藤健輔
執行役員	桑原靖文
執行役員	福岡規行
執行役員	赤木 猛
執行役員	佐藤貞宏
執行役員	長尾誠也
執行役員	植松則行
執行役員	小松 淳
執行役員	千田岳彦
執行役員	中田貴士
執行役員	森田通義
執行役員	稲葉 誠
執行役員	杉本敏範
執行役員	荒木 総
執行役員	滝沢 聡
執行役員	澤本 泉

# Information

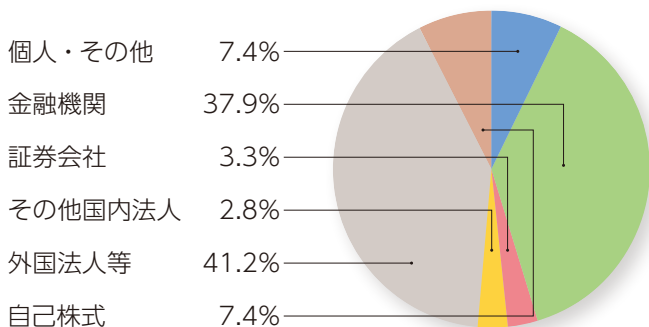
## ● 株式の状況 (2022年9月30日現在)

1. 発行可能株式総数 …………… 900,000,000株
2. 発行済株式の総数 …………… 233,299,898株
3. 単元株式数 …………… 100株
4. 株主数 …………… 22,501名
5. 所有者別状況

### ● 株主数比率



### ● 株式数比率



## ● 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日
- 株主優待制度 毎年3月31日現在における当社株式  
100株以上保有の株主様に、当社グループで利用可能な優待券を贈呈。
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 証券コード 9735
- 公告方法 電子公告  
<https://www.secom.co.jp/koukoku/>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人  
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

## ● 株式に関する各種お手続きについて

- 証券会社に口座がある  
株主様は… ▶ 口座がある証券会社へ  
お問い合わせください。
- 特別口座に  
記録されている株式の  
株主様は… ▶ 下記の特別口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行(株)へ  
お問い合わせください。
- 未払い配当金の  
お支払いに関する  
お問い合わせは… ▶ 下記の株主名簿管理人  
三菱UFJ信託銀行(株)で承ります。

株主名簿管理人・特別口座管理機関

**三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部**


ご郵送先

〒137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式のお手続きに関する  
お問い合わせ

 **0120-232-711**

[平日9:00~17:00]

信頼される安心を、社会へ。

**SECOM**

会えない。  
だけど、  
見守りたい。

離れて暮らす父や母に、なかなか会えない今だから。  
毎日の暮らしを、スマホでそっと見守る。  
もしもの時は、私に代わってすぐ駆けつけてくれる。  
その安心は、ずっと見守ってくれた親へのひとつの恩返しでも  
あると思うのです。いつまでも元気で過ごしてほしいから、  
そばにいたような安心を。あなたを思う、その人に。

セコム、していますか？

☎ 0120-756-892 (9時～18時 年末年始を除く)



セコム 検索

### 〈表紙写真のご説明〉

中小規模の店舗・オフィス向けセキュリティサービスのシステムセキュリティ「AZ-Air」(上)と、AI・5Gなどを活用したセキュリティロボット「cocobo」(下)



本誌は環境に配慮し、FSC® 認証紙および植物性インキを使用しています。

ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に  
基づき、より多くの人へ適切に情報を伝え  
られるよう配慮した見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

株主通信 (No. 141) 2022年12月発行 発行/セコム株式会社 東京都渋谷区神宮前1-5-1 〒150-0001 電話 (03) 5775-8100 FAX (03) 5775-8902